

中宮浄水場更新事業及び
浄水施設運転維持管理業務等委託

提出書類作成要領及び様式集

令和2年（2020年）9月

枚方市上下水道局

1 本書の位置づけ

本提案書等作成方法（以下「作成方法」という。）は、枚方市（以下「市」という。）が、DBO方式（Design Build Operate）で行う「中宮浄水場更新事業」（以下「本事業」という。）を総合評価一般競争入札方式により募集及び選定するにあたり、民間事業者が提出するための図書作成方法を示すものである。

2 提出書類の作成要領

2.1 記載方法

入札書類提出時に送付する提案書に記載すべき事項は、別添の「中宮浄水場更新事業及び浄水施設運転維持管理業務等委託 要求水準書（以下、要求水準書という。）」を参考として、別途の「落札者決定基準」に示す項目を後述の様式集を用いて、総合評価一般競争入札における各種提出書類の作成をすること。

2.2 入札参加資格申請時の提出書類

入札参加資格申請時は、（表1）の書類をまとめてA4判ファイルに綴じて1部提出すること。

（表 1）入札参加申請時の提出書類

提案書類		様式	留意事項
入札参加資格確認申請時必要書類一覧表		様式Ⅱ-1	
入札参加表明書		様式Ⅱ-2	
入札参加者の構成企業一覧表		様式Ⅱ-3	
委任状（グループの各構成企業の代表者から代表企業の代表者への委任状）		様式Ⅱ-4	
入札参加資格確認申請書		様式Ⅱ-5	
暴力団排除に関する誓約書		様式Ⅱ-6	
添付資料	会社概要書	—	構成員すべてが提出すること。
	登記簿謄本（履歴事項全部証明書）	—	入札参加表明書の提出期限日から起算して3か月以内に交付されたものを構成員すべてが提出すること
	直近3期分の貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書	—	構成員すべてが提出すること。
	設計 一級建築士事務所登録を証明する書類	—	

企業	配置する管理技術者の資格及び直接雇用を証明する書類	—	
	過去 15 年以内に、日本国内において水道事業又は水道用水供給事業における計画浄水量 10,000 m ³ /日以上膜ろ過方式による浄水場での実施設計業務の受託実績を証明する書類	—	
建設企業	公益財団法人水道技術研究センターの浄水設備等認定において、膜ろ過装置の技術認定を有することを証明する書類	—	
	過去 15 年以内に、日本国内において水道事業又は水道用水供給事業における計画浄水量 10,000 m ³ /日以上膜ろ過方式による浄水場での建設実績を証明する書類	—	<ul style="list-style-type: none"> ・他社と共同で履行した実績も認めるが、共同企業体の構成企業として出資比率が 10 分の 2 以上であるものに限る。 ・建設実績を確認できる契約書、仕様書等の写し（1 件以上）。 ・膜ろ過装置の設置工事を行う企業が提出すること。
	特定建設業の許可を受けていることを証明する書類	—	建設企業の該当する企業が提出すること（写しで可）。土木一式工事、建築一式工事、機械器具設置工事、電気工事
	経営事項審査に基づく総合評定値通知書	—	
維持管理企業	過去 15 年以内に、日本国内において砂ろ過及び膜ろ過の浄水場（水道事業及び水道用水供給事業に限る。）の運転維持管理実績を 3 年以上有することを証明する書類	—	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理実績を確認できる契約書、仕様書等の写し（1 件以上）。 ・維持管理企業で当該実績を有する企業のうち、少なくとも 1 社が提出すること。
	警備業の「1 号警備業務」の認定を受けていることを証明する書類	—	
	配置する業務責任者の資格及び直接雇用並びに入札説明書に記載の実務経験を有していることを証明する書類	—	維持管理企業で当該資格を有する者が在籍している企業のうち、少なくとも 1 社が提出すること。

		配置する主任技術者の資格及び直接雇用並びに入札説明書に記載の実務経験を有していることを証明する書類	—	
	その他	入札参加資格確認審査結果等の郵送のための封筒等（※1）		

※1：返信用封筒は、表に申請者（代表企業）の名称、住所及び担当者名を記載し、簡易書留料金分を加えた切手（返信書類はA4 1枚）を貼った長3号封筒とする。

2.3 入札書類の提出書類

入札書類提出時は、以下（表2）の書類を提出すること。

（表 2）入札書類提出時の提出書類

提出書類	様式	部数	留意事項
① 技術提案書概要	技術提案 様式集に 基づく	正本1部 副本12部	提案書類
② 事業全体に関する事項			
③ 設計・施工に関する事項			
④ 運転・維持管理に関する事項			
⑤ 地域貢献に関する事項			
⑥ 要求水準チェックリスト			
⑦ その他リスト等			
⑧ 施設計画図面集	その他 別添資料	1 + 12 部	
⑨ 添付資料（容量計算書、水収支計算書等）			
⑩ 内訳書（積算根拠）			
⑪ 提案書の電子データ一式※	CD-R等	1部	
⑫ 入札書		1部	入札書

※提案書を通して印刷できるようにしたデータとすること。

2.4 作成要領

- (1) 様式集で提案及び提示を求めている全ての事項に関して記述すること。
- (2) 各様式の記載事項については、概略図等を含めて提案内容が確認できるように記述すること。添付資料は、補足資料とする。
- (3) 他の様式に関連する事項が記載されている等、参照が必要な場合には、該当する頁

や様式番号を記入するなど、その箇所をわかりやすく示すこと。

- (4) 副本については、グループ名を伏せて選定を行うため、提案書等の記載に際しては、記載の指示がない限り、企業名、ロゴ、住所、氏名等、入札参加者が特定できる表現はしないこと。特定できる表現等がある場合、該当箇所及び関連する箇所について削除した上で審査を行う場合がある。

2.5 書式等

- (1) 使用する用紙は、表紙を含めて各規定様式を使用し、原則 A4 判縦長横書きとする。指定のある場合又は図表等で A4 がふさわしくない場合は A3 の使用を認める。
- (2) A4 が原則となっている頁数の制限は A4 換算で行う。(A3 1 頁=A4 2 頁)
- (3) 各提出書類で使用する文字の大きさは、原則として 10.5 ポイントとすること。事業提案書等の図表内の文字の大きさについては 10.5 ポイント未満でも構わないものとする。
- (4) 各提出書類に用いる言語は日本語、通貨は円、単位は SI 単位とすること。
- (5) 使用ソフトは、Microsoft Word、Microsoft Excel 及び JWCAD (それ以外については、dxf 変換を行うこと) を使用すること。

2.6 編集方法

- (1) 提出書類の 1 項目が複数頁にわたるときは、右下に番号を振ること。
例) 1/3、2/3、3/3

2.7 提案書の作成における留意事項

- (1) 提案書の作成に当たり、簡単な図や表、挿絵(イラスト)程度は認めるが模型の利用は認めない。
- (2) 記述内容や提案の構成等は、提案価格や内訳の根拠となるよう配慮して記述すること。

3 提出方法

3.1 入札参加資格申請時に関わる提出様式の提出方法

- (1) 入札参加資格確認申請書類について、A4 判縦長左綴じとし、1 部提出すること。入札参加資格確認申請書類は、A4 サイズのフラットファイルに綴じ、表紙に「中宮浄水場更新事業 入札参加資格確認申請書類」の文字及び「グループ名」を記載すること。また、ファイルの背表紙にも同様の記載をすること。なお様式毎にインデックスを付けるものとする。
- (2) 作成した入札参加資格確認申請書類を箱等に入れて提出すること。また箱等の表面に「中宮浄水場更新事業入札参加資格確認申請書類 在中」と朱書し、「代表企業の名称」「代表者名」「代表企業の住所又は所在地」を記載したうえで、入札説明書に示す期間内に書留郵便にて送付すること。

3.2 提案書に関わる提出様式の提出方法

- (1) 提案書については、箱の表面に別紙に示す内容（「中宮浄水場更新事業提案書類 在中」と朱書し、「代表企業の名称」「代表者名」「代表企業の住所又は所在地」）を記載したうえで、箱に入れて書留郵便にて入札説明書に示す期限内に送付すること。
- (2) 提案書は、A4 判縦長左綴じとし、A4 サイズのファイルに綴じ、13 部（正本 1 部、副本 12 部）を提出すること。ただし、様式Ⅲ-7 施設計画図面集については A3 判見開き製本で別途提出すること。

また、表紙に「中宮浄水場更新事業及び浄水施設運転維持管理業務等委託 技術提案書」の文字、「受付記号（市が入札参加資格確認結果において通知するアルファベット）」を記載すること。また、ファイルの背表紙にも同様の記載をすること。
- (3) 技術提案書提出時には、上記 (2) で作成した提出書類と同じ内容を保存した CD-ROM を 1 枚提出すること。当該 CD-ROM には、「中宮浄水場更新事業及び浄水施設運転維持管理業務等委託 技術提案書」の文字及び「受付記号」を明記すること。
- (4) CD-ROM 内のフォルダー構成は「技術提案書」とし、必要なファイルを書面で提出する「技術提案書」と同様の構成とするなど分かり易く保存すること。また技術提案書については作成した Microsoft Word、Microsoft Excel 等のデータ及びこれらを PDF に変換したデータ（PDF はテキストを読み込むことができる形式とすること）を「技術提案書」フォルダーに保存すること。
- (5) 提出書類とデータの内容が異なっている場合は、提出された書類の内容を優先する。その相違による不利益は、入札参加者が負うものとする。

【別紙 提案に関する提出書類用 送付書き方見本】

切手貼付欄

〒573-8799

書 留

赤字で記入すること。

枚方郵便局留

枚方市役所 総務部 契約課 行

「中宮浄水場更新事業 提案書類」在中

赤字で記入すること。

代表企業の住所

商号又は名称

代表者職氏名

3.3 入札書に関わる提出方法

- (3) 入札書には、金額、代表企業の住所、商号又は名称及び代表者職氏名を記入し、届け出た使用印鑑を鮮明に押印すること。
- (4) 入札書は、中身が見えない封筒に入れ、封緘すること。入札書の日付については、提出日までを有効とする。
- (5) 入札書封筒の表面に、入札日、「中宮浄水場更新事業入札書 在中」と記載し、裏面に代表企業の会社住所、商号又は名称及び代表者職氏名を記入し、届け出た使用印鑑で押印（裏面割印）すること。

4 様式一覧

様式番号	項目	枚数 (以内)	備考	
様式Ⅰ 入札説明書関係様式				
様式Ⅰ-1	入札説明書関連資料閲覧申込書	1 ページ		
様式Ⅰ-2	現場確認申込書	1 ページ		
様式Ⅰ-3	入札説明書等に関する質問書 (第1回)	適宜		
様式Ⅰ-4	入札説明書等に関する質問書 (第2回)	適宜		
様式Ⅰ-5	入札辞退届	1 ページ		
様式Ⅰ-6	入札価格調査の内訳書	適宜		
様式Ⅱ 入札参加資格確認時様式				
様式Ⅱ-1	入札参加資格確認申請時提出書類一覧表	1 ページ	参加資格 確認時	
様式Ⅱ-2	入札参加表明書	1 ページ		
様式Ⅱ-3	入札参加者の構成企業一覧表	適宜		
様式Ⅱ-4	委任状 (グループの各構成企業の代表者から代表企業の代表者への委任状)	適宜		
様式Ⅱ-5	入札参加資格確認申請書	1 ページ		
様式Ⅱ-6	暴力団排除に関する誓約書	適宜		※誓約書は 代表企業、 構成企業 全て提出
様式Ⅲ 技術提案概要説明書様式 (基本方針)		A3 6 ページ	提案書 提出時	
様式Ⅲ-1 事業全体に関する事項				
様式Ⅲ-1-1	事業計画	4 ページ		
様式Ⅲ-1-2	事業の安全性	4 ページ		
様式Ⅲ-2 設計・施工に関する事項				
様式Ⅲ-2-1	浄水施設設計に関する提案	20 ページ		
様式Ⅲ-2-2	電気設備設計に関する提案	10 ページ		
様式Ⅲ-2-3	土木建築施設設計に関する提案	12 ページ		
様式Ⅲ-2-4	施工に関する提案	8 ページ		
様式Ⅲ-2-5	工事監理に関する提案	3 ページ		
様式Ⅲ-3 運転・維持管理に関する事項				

様式番号	項目	枚数 (以内)	備考	
様式Ⅲ-3-1	運転・維持管理業務の基本方針に関する提案	2 ページ		
様式Ⅲ-3-2	教育・訓練に関する提案	2 ページ		
様式Ⅲ-3-3	運転管理業務における提案	10 ページ		
様式Ⅲ-3-4	保守点検・修繕計画に関する提案	4 ページ		
様式Ⅲ-3-5	緊急時対応に関する提案	3 ページ		
様式Ⅲ-3-6	引き継ぎ業務における提案	2 ページ		
様式Ⅲ-3-7	設備台帳に関する提案	3 ページ		
様式Ⅲ-4 地域貢献に関する事項				
様式Ⅲ-4-1	地域経済・社会への貢献に関する提案	4 ページ	提案書 提出時	
様式Ⅲ-4-2	見学者対応に関する提案	2 ページ		
様式Ⅲ-5 要求水準チェックリスト				
様式Ⅲ-6 その他リスト等				
様式Ⅲ-6-1	土木構造物主要施設リスト	任意		
様式Ⅲ-6-2	建築構造物主要施設リスト	任意		
様式Ⅲ-6-3	機械設備主要設備リスト (浄水施設、薬注施設、送配水施設)	任意		
様式Ⅲ-6-4	機械設備主要設備リスト (排水処理)	任意		
様式Ⅲ-6-5	電気設備主要設備リスト	任意		
様式Ⅲ-6-6	計装設備主要設備リスト	任意		
様式Ⅲ-6-7	監視制御設備主要設備リスト	任意		
様式Ⅲ-6-8	運転管理業務 (運転管理体制)	2 ページ		
様式Ⅲ-6-9	点検リスト (建築構造物)	任意		
様式Ⅲ-6-10	点検リスト (土木構造物)	任意		
様式Ⅲ-6-11	点検リスト (機械設備)	任意		
様式Ⅲ-6-12	点検リスト (電気設備)	任意		
様式Ⅲ-6-13	点検リスト (計装設備)	任意		
様式Ⅲ-6-14	点検リスト (監視制御設備)	任意		
様式Ⅲ-6-15	修繕リスト (建築構造物)	任意		
様式Ⅲ-6-16	修繕リスト (土木構造物)	任意		
様式Ⅲ-6-17	修繕リスト (機械設備)	任意		
様式Ⅲ-6-18	修繕リスト (電気設備)	任意		

様式番号		項目	枚数（以内）	備考
	様式Ⅲ-6-19	修繕リスト（計装設備）	任意	
	様式Ⅲ-6-20	修繕リスト（監視制御設備）	任意	
	様式Ⅲ-6-21	消耗品、薬品、光熱水燃料等調達管理業務計画	4 ページ	
	様式Ⅲ-6-22	植栽管理、清掃の維持管理業務計画	2 ページ	
	様式Ⅲ-6-23	機械警備及び中宮浄水場警備業務計画	2 ページ	
様式Ⅲ-7 施設計画図面集（A3 判見開き製本）			任意	提案書 提出時
様式Ⅲ-8 添付資料集			任意	
様式Ⅲ-9 内訳書（入札書の根拠となる内訳）				
	様式Ⅲ-9-1	設計・工事費 内訳書	1 ページ	
	様式Ⅲ-9-2	浄水施設運転維持管理業務費 内訳書	1 ページ	
	様式Ⅲ-9-3	薬品費、電力費等の算出根拠	1 ページ	
	様式Ⅲ-9-4	長期収支計画	1 ページ	
様式Ⅲ-10 入札書（中身の見えない封筒に入れて提出すること）			1 ページ	

様式 I 入札説明書関係様式

入札説明書関連資料閲覧申込書

枚方市上下水道事業管理者 伊藤 竹彦様

[代表企業]

商号又は名称

所在地

代表者名

印

令和2年11月19日付で公表されました「中宮浄水場更新事業」に係る資料閲覧に次のとおり申し込みます。

会社名		
部署名		
担当者名		
電話番号		
電子メール		
閲覧希望日時	第一希望	
	第二希望	
	第三希望	
閲覧者氏名	1	
	2	
	3	

備考 閲覧者について、3名以上の閲覧も認めるため、必要に応じて記入欄を追加して使用すること。

現場確認申込書

枚方市上下水道事業管理者 伊藤 竹彦様

[代表企業]

商号又は名称

所在地

代表者名

印

令和2年11月19日付で公表されました「中宮浄水場更新事業」の現場見学会への参加を申し込みます。

会社名	
所在地	
所属・役職	
担当者名	
電話番号	
FAX	
Eメール	
参加者氏名	

(様式 I -5)

入札辞退届

枚方市上下水道事業管理者 伊藤 竹彦様

[代表企業]

商号又は名称

所 在 地

代 表 者 名

印

令和2年11月19日付で公表されました「中宮浄水場更新事業」に係る入札を辞退いたします。

入札価格調査の内訳書

※本様式は、総合評価点が最も高い入札参加者のみ提出することとなる様式ですので、本市から提出を求められた場合のみ提出してください。

様式Ⅱ 入札参加資格確認時様式

(様式Ⅱ－１)

令和 年 月 日

入札参加資格確認申請時提出書類一覧表

提出書類の種類	様式 No.	部数	確認欄	
			参加者	枚方市
【様式Ⅰ 入札参加資格確認申請時提出書類】				
● 入札参加資格確認申請時 提出書類一覧表	様式Ⅱ－１	１部		
● 入札参加表明書	様式Ⅱ－２	１部		
● 入札参加者の構成企業一覧表	様式Ⅱ－３	１部		
● 委任状（グループの各構成企業の代表者から代表 企業の代表者への委任状）	様式Ⅱ－４	１部		
● 入札参加資格確認申請書	様式Ⅱ－５	１部		
● 暴力団排除に関する誓約書（代表企業、構成企 業全て提出）	様式Ⅱ－６	１部		
【以下、添付資料】				
● 会社概要（構成企業すべてに係るもの）	－	１部		
● 登記簿謄本（履歴事項全部証明書）	－	１部		
● 直近３期分の貸借対照表、損益計算書、株主資本 等変動計算書	－	１部		
● 設計業務の実施を担う者の一級建築士事務所の登 録を証明する書類の写し	－	１部		
● 設計業務の実施を担う者の技術士の在籍を証明す る書類の写し	－	１部		
● 過去１５年以内に、日本国内において水道事業又は 水道用水供給事業における計画浄水量 10,000 m ³ / 日以上のもろ過方式による浄水場での実施設計業 務の設計契約書、仕様書等の写し	－	１部		
● 公益財団法人水道技術研究センターの浄水設備等 認定における、もろ過装置の技術認定書類	－	１部		
● 過去１５年以内に、日本国内において水道事業又は 水道用水供給事業における計画浄水量 10,000 m ³ / 日以上のもろ過方式による浄水場の建設の契約 書、仕様書等の写し	－	１部		
● 土木一式工事、建築一式工事、機械器具設置工事、 電気工事につき各々の担当する工事の特定建設業 の許可を受けていること証明する書類の写し	－	１部		
● 工事業務の実施を担う者に関する「総合評定値通 知書」の写し	－	１部		

<ul style="list-style-type: none"> 過去 15 年以内に、日本国内において砂ろ過及び膜ろ過の浄水場（水道事業及び水道用水供給事業に限る。）の運転維持管理実績（3 年以上）が確認できる契約書、仕様書等の写し 	—	1 部		
<ul style="list-style-type: none"> 警備業の「1 号警備業務」の認定を受けていることを証明する書類 	—	1 部		
<ul style="list-style-type: none"> 業務責任者として、直接雇用で水道技術管理者（水道法施行令第 6 条に定められた者）の資格を有し、かつ、過去 15 年以内に水処理運転管理業務（下水処理含む）に 5 年以上の実務経験もしくは浄水場運転管理業務に 3 年以上の実務経験を有する者が在籍していることが確認できる書類 	—	1 部		
<ul style="list-style-type: none"> 主任技術者として、直接雇用で水道技術管理者（水道法施行令第 6 条に定められた者）の資格を有する、もしくは水処理運転管理業務（下水処理含む）に 5 年以上の実務経験または浄水場運転管理業務に 3 年以上の実務経験を有する者が在籍していることが確認できる書類 	—	1 部		
<ul style="list-style-type: none"> 入札参加資格確認審査結果等の郵送のための封筒等 	—	1 部		

（注）提出書類の種類と部数を確認し、「参加者確認」欄をチェックしてください。

(様式Ⅱ-2)

令和 年 月 日

入札参加表明書

枚方市上下水道事業管理者 伊藤 竹彦様

[代表企業]

商号又は名称

所在地

代表者名

印

令和2年11月19日付で公表されました「中宮浄水場更新事業」に係る総合評価一般競争入札方式に参加することを表明いたします。

(注) 提出書類の確認のため、様式Ⅱ-1の入札参加資格確認申請時提出書類一覧表の「入札参加者確認」欄にチェックの上、あわせてご提出ください。

入札参加者の構成企業一覧表

1 【代表企業：企業名】 担当業務_____	
商号又は名称 所在地 代表者名 連絡先氏名 所属 所在地 電話/FAX 電子メールアドレス	(印)
2 【構成企業】 担当業務_____	
商号又は名称 所在地 代表者名 連絡先氏名 所属 所在地 電話/FAX 電子メールアドレス	(印)
3 【構成企業】 担当業務_____	
商号又は名称 所在地 代表者名 連絡先氏名 所属 所在地 電話/FAX 電子メールアドレス	(印)
4 【構成企業】 担当業務_____	
商号又は名称 所在地 代表者名 連絡先氏名 所属 所在地 電話/FAX 電子メールアドレス	(印)

(注) 記入欄は適宜追加の上、記入してください。

委任状

(グループの各構成企業の代表者から代表企業の代表者への委任状)

枚方市上下水道事業管理者 伊藤 竹彦様

提案参加者 の 構成企業	商号又は名称 所在地 代表者名	印
同上	商号又は名称 所在地 代表者名	印
同上	商号又は名称 所在地 代表者名	印
同上	商号又は名称 所在地 代表者名	印
同上	商号又は名称 所在地 代表者名	印

(注) 記入欄は適宜追加の上、記入してください。

私たちは、下記の企業をグループの代表企業とし、「中宮浄水場更新事業」に関し、下記の権限を委任します。

受任者	商号又は名称 所在地 代表者名	印
委任事項	1 入札参加資格確認申請に関する件 2 提案に関する件 3 入札辞退に関する件	

(様式Ⅱ-5)

令和 年 月 日

入札参加資格確認申請書

枚方市上下水道事業管理者 伊藤 竹彦様

[代表企業]

商号又は名称

所在地

代表者名

印

令和2年11月19日付で公表されました「中宮浄水場更新事業」に係る入札参加資格の確認のために、必要書類を添付して申請します。

なお、入札説明書に定められた入札参加資格要件等を満たしていること、提出書類の記載事項及び添付資料のすべての記載事項が事実と相違ないことを誓約します。

令和 年 月 日

枚 方 市 長
枚方市上下水道事業管理者

所 在 地 :

フリガナ

商号又は名称 :

フリガナ

代表者役職名・氏名 :

Ⓜ

(実印)

代表者生年月日 :

年 月 日 生

受任者氏名 :

業 者 番 号 :

誓 約 書

私は、枚方市が枚方市暴力団排除条例に基づき、公共工事その他の市の事務事業により暴力団を利することとならないように、暴力団員又は暴力団密接関係者を入札、契約等から排除していることを承知したうえで、競争入札参加資格申請及び公共工事等を受注するに際して、次に掲げる事項を誓約します。

この誓約に違反又は虚偽があったことにより、当方が不利益を被ったとしても一切異議は申し立てません。

- 1 私又は私の法人その他役員等は、枚方市暴力団排除条例第2条第2号及び第3号に規定する暴力団員又は暴力団密接関係者のいずれにも該当しません。
- 2 私は、1. に掲げる者（以下「暴力団等」という。）を下請負人等とはしません。
- 3 私が暴力団等に該当する者であると、枚方市が大阪府枚方警察署若しくは大阪府交野警察署から通報を受け、又は枚方市の調査により判明した場合は、枚方市暴力団排除条例第8条第1項各号に基づく入札参加資格の不認定、取消し、その他の措置に従います。
- 4 私が使用する下請負人等が、暴力団等に該当する事業者であると枚方市が大阪府枚方警察署若しくは大阪府交野警察署から通報を受け、又は枚方市の調査により判明し、枚方市から下請契約等の解除又は二次以降の下請負にかかる契約等の解除の指導を受けた場合は、当該指導に従います。
- 5 私は、枚方市から役員等に関する調書の提出を求められたときは、速やかに提出します。
- 6 私は、本誓約書及び役員等に関する調書が枚方市から大阪府枚方警察署、大阪府交野警察署及び大阪府警察本部に提供されることに同意します。
- 7 私が本誓約書に違反した場合には、枚方市暴力団排除条例及び枚方市公共工事等暴力団排除措置要綱に基づき、枚方市ホームページ等において、その旨を公表することに同意します。
- 8 私が枚方市暴力団排除条例第7条に規定する下請負人等を使用する場合は、これら下請負人等（ただし、契約金額500万円未満のものは除く。）から誓約書を徴し、当該誓約書を枚方市に提出します。
- 9 私又は下請負人等が暴力団等から不当介入等を受けた場合は、枚方市長に報告し、所轄警察署に届出します。

役員等に関する調書（枚方市）

商号又は名称： _____

役職名	フリガナ 氏 名	生年月日	住 所
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	
		大・昭・平・西暦 ・ 生	

- ※ 法人の場合は、役員及び受任者（支店長、営業所長等）（該当する場合）について記入し、その役職名（「代表取締役」、「取締役」、「支店長」等）も記入してください。
- ※ 個人の場合は、事業主及び受任者（支店長、営業所長等）（該当する場合）について記入し、その役職名（「事業主」、「支店長」等）も記入してください。
- ※ 書ききれない場合は、複数枚使用してください。
- ※ この調書に記載されたすべての個人情報、枚方市個人情報保護条例（平成 29 年枚方市条例第 39 号）の規定に基づき取り扱うものとし、枚方市、枚方市上下水道局又は市立ひらかた病院が行う契約からの暴力団排除のための措置以外の目的には使用しません。

様式Ⅲ 技術提案書様式

様式Ⅲ 技術提案概要説明書

技術提案について、下記の観点から記述して下さい。

本様式は、応募者の技術提案の骨子や提案全体のバランス、提案の考え方を理解するための資料として用いるため、簡潔に分かりやすく記述してください。

1. 中宮浄水場新第1浄水場の整備計画についての基本的な考え方や内容等
2. 浄水処理フロー、排水処理フロー等（既設施設を含む）についての考え方
3. 施設整備に関する提案におけるアピールポイント（経済性、維持管理性、環境への配慮、独自性、先進性等）
4. 運転・維持管理業務の基本的な考え方や内容等

添付資料（自由書式）

- ・容量計算書
- ・水理計算書
- ・水収支計算書
- ・図面（処理（施設）フロー図（浄水、排水）、水収支フロー図、水位高低図） 等

添付資料は様式Ⅲ-8を表紙とし、まとめて下さい。

図面については様式Ⅲ-7 施設計画図面集にまとめて下さい。

- 備考
- 1 A3判：6枚以内。
 - 2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-1-1 事業計画に関する提案

1. 基本方針

- ・事業全体のコンセプト及びアピールポイントについて記述して下さい。

2. 業務実施体制（設計・建設）

以下の事項について記述して下さい。

- ・設計企業の実績、実施体制、配置技術者の資格内容、主な技術者の居住箇所
- ・建設企業の実績、実施体制、応援体制
- ・枚方市上下水道局との連絡体制

3. 業務実施体制（運転維持管理）

以下の事項について記述して下さい。

- ・運転維持管理企業の膜ろ過施設、砂ろ過施設、高度浄水施設それぞれの運転維持管理業務実績
- ・配置する技術員が有する資格内容、資格数、主な技術員の居住箇所
- ・有資格者の配置数
- ・枚方市上下水道局との連絡体制

※運転管理体制は、様式Ⅲ-6-8で記述願います

添付資料（自由書式）

- ・配置技術者、技術員の資格証明書

- 備考
- 1 A4判：4枚以内。
 - 2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-1-2 事業の安全性に関する提案

1. 事業の確実性

運転管理維持管理業務を確実に遂行するために、以下の項目について具体的に記述して下さい。

- ・長期間の運転維持管理業務を完遂するための方策や各企業の役割分担
- ・各企業の倒産リスクへの対応策

2. 業務リスクへの対応

想定されるリスクの把握と企業間でのリスク分担、および想定されるリスクへの対応策について、具体的に記述して下さい。

3. 適切なセルフモニタリング

モニタリングの実施プロセス方法とモニタリング結果の活用方法について、具体的に記述して下さい。

- 備考
- 1 A4判：4枚以内。
 - 2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-2-1 浄水施設設計に関する提案

1. 処理方式

- ・原水水質に対する浄水処理フローとその考え方について記述して下さい。

2. 膜ろ過設備及び装置 (安定性)

原水水質の状況、平常時以外の対応、効率的な施設、除去対象物質、想定地震の設定等を踏まえて、以下の項目について記述して下さい。

- ・施設構成及び施設能力の確保策 (ろ過流速、予備ユニットなど)
- ・膜材質の選定の考え方及び耐用年数
- ・想定する薬品洗浄対象物質及び使用する薬品の考え方、洗浄頻度やその他工夫した事項
- ・膜ろ過装置の耐震性能

3. 膜ろ過装置 (安全性)

膜ろ過損傷 (事前、事後) 対応策を以下の項目について記述して下さい。

- ・膜を損傷させないための安全対策と、損傷時の検知方法、対処方法

4. 薬品注入設備

使用する薬品の種類、注入量や、注入設備の構成、注入方法の視点から記述して下さい。

5. 排水処理施設

新設、既設の施設の状況を踏まえて、排水処理施設の能力、容量の考え方について記述して下さい。

6. 発生スラッジの抑制

発生スラッジの削減又は有効利用策、削減又は有効利用量について記述して下さい。

添付資料 (自由書式)

- ・容量計算書
- ・水理計算書
- ・水収支計算書
- ・図面
- ・その他必要資料 等

- 備考 1 A4判：20枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-2-2 電気設備設計に関する提案

1. 電気計装設備

電気計装設備の設置場所及び機器の考え方や、機器の性能、信頼性、維持管理性について記述して下さい。

2. 監視制御設備

既設中央操作室の役割、操作内容や、新第1浄水場での監視制御の考え方について記述して下さい。

3. 設備停止リスクの低減

設備停止リスクの低減及び対応策について記述して下さい。

4. 既設機能増設の考え方

既設監視制御設備の機能増設の内容、切替方法について記述して下さい。

添付資料

- ・設備容量計算書
- ・図面
- ・その他必要資料 等

- 備考 1 A4判：10枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-2-3 土木建築施設設計に関する提案

1. 構造物・管路の構造仕様

地震についての対応方法、維持管理の向上性を踏まえて、土木・建築構造物（管路含む）について耐震性の確保及び維持管理性について記述して下さい。

2. 配置計画

配置計画の目的や維持管理性、将来性を踏まえて、施設、設備、配管等の配置や、将来更新を見据えた配置の考え方について記述して下さい。

3. 外観計画

周辺環境に配慮した外観及び維持管理性、耐久性について記述して下さい。

4. 外構計画

周辺環境（社会・自然）への配慮や危機管理及び維持管理性について記述して下さい。

添付資料（自由書式）

- ・容量計算書
- ・水理計算書
- ・図面
- ・その他必要資料 等

- 備考 1 A4判：12枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-2-4 施工に関する提案

1. 施工計画

施工時の課題を踏まえ、施設の施工順序、施工方法、工事工程の考え方について記述して下さい。

2. 品質確保

品質管理項目とその活用方法について記述して下さい。

3. 周辺住民への配慮

環境影響や周辺住民の理解等を踏まえ、周辺住民に与える影響の低減策やイメージアップについて記述して下さい。

4. 安全性の確保

既設浄水施設への影響や安全確保の具体性等を踏まえ、工事期間中（試運転・切り替え時も含む）における既設運用への安全性の確保方法について記述して下さい。

添付資料

- ・工事工程表（設計を含む）
- ・図面

- 備考
- 1 A4判：8枚以内。
 - 2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-2-5 工事監理に関する提案

1. 工事監理計画

工事監理の内容及び方法、頻度や品質確保に向けた取り組みについて記述して下さい。

- 備考
- 1 A4判：3枚以内。
 - 2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-3-1 運転・維持管理業務の基本方針に関する提案

1. 基本方針

本施設（既設、新設）の併用運転、本事業の特徴等を踏まえ、業務内容の把握や業務実施方針について記述して下さい。

- 備考
- 1 A4判：2枚以内。
 - 2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-3-2 教育・訓練に関する提案

1. 人材育成

安定した業務遂行の継続性及び業務の品質向上等を踏まえ、運転員の技術継承及び資質向上に向けた取り組みについて記述して下さい。

2. 市職員への技術継承

将来の運転・維持管理等を考慮した市職員への技術継承に向けた取り組み方法について記述して下さい。

- 備考 1 A4判：2枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-3-3 運転管理業務における提案

1. 運転管理業務

適切な監視体制を踏まえ、通常運転時の各工程の運転方法、原水水質変動時の各工程の運転方法、管理体制について記述して下さい。

2. 浄水施設の切替方法

監視制御システム切替時の水運用の影響を踏まえ、新第1浄水場への切替手順、移行方法や水運用の安全性、安定性の確保について記述して下さい。

3. 薬品注入設備の運転管理

原水水質の特性（常時、濁度等の変動時）を踏まえ、通常運転時の注入量の管理方法、制御方法と、原水水質変動時の注入量の管理方法、制御方法について記述して下さい。

4. 排水処理施設の運転管理

既設、新設の汚泥特性や効率的な運転等を踏まえ、排水処理施設の運転の考え方について以下の項目に対して記述して下さい。

- ① 既設施設と新第1浄水場との併用運転時
- ② 第1浄水場の単独運転時

5. 水質管理

目標とする水質レベルの程度またレベル維持のための方策等を踏まえて、引渡し水質レベルの維持に向けた取り組みについて記述して下さい。

- 備考
- 1 A4判：10枚以内。
 - 2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-3-4 保守点検・修繕計画に関する提案

1. 保守点検管理

日常及び定期点検、保守点検の実施方法と記録管理方法、頻度について記述して下さい。

2. 定期更新業務

最善な修繕・更新計画、引き渡し後の設備・施設の状況を踏まえ、修繕・更新項目、頻度、事業完了後の引き渡しに向けた修繕、更新の考え方について記述して下さい。

3. 場外施設の維持管理

異常時の体制や監視方法等を踏まえ、異常発生時における現場対応の考え方や場外施設の監視体制について記述して下さい。

- 備考 1 A4判：4枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-3-5 緊急時対応に関する提案

1. 緊急時の体制と対応

具体的なバックアップ体制と対応までの時間等を踏まえ、緊急時の体制構築、招集までの時間や構成企業のバックアップ体制について記述して下さい。

2. 機器類等の事故対策

事故対応の具体性や実効性を踏まえ、機器メーカーのバックアップ体制、対応までの時間について記述して下さい。

3. 災害への対応

自然災害等の発生時の事業者としての役割や対応等を踏まえ、本市や関係機関との連絡体制、役割分担の考え方について記述して下さい。

・

- 備考 1 A4判：3枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-3-6 引き継ぎ業務における提案

1. 引継方法

効果的な引継方法や引継によるリスクの低減等を踏まえて、引継ぎ方法、事業者の役割について記述して下さい。

- 備考
- 1 A4判：2枚以内。
 - 2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-3-7 設備台帳に関する提案

1. 設備台帳

マネジメント（運転保守、施設管理）の妥当性や他の用途への可能性も踏まえ、構築するシステムの柔軟性、設備台帳の項目内容や、維持管理への活用方法について記述して下さい。

- 備考 1 A4判：3枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-4-1 地域経済・社会への貢献に関する提案

1. 地域社会への貢献

本事業エリアの周辺地域の環境や地域活動について、事業者として行う周辺地域の環境に対する貢献や、周辺地域の活動に対する貢献について記述して下さい。

2. 地域経済への貢献

地場企業の活用や、地域雇用の創出、地域経済への貢献について、定量的な効果（貢献）も含め具体的に記述して下さい。

- 備考 1 A4判：4枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-4-2 見学者対応に関する提案

1. 見学者対応

見学ルートของ安全性、快適性や、見学内容及び見学用設備の充実、および受け入れ体制と事業者の役割について記述して下さい。

- 備考
- 1 A4判：2枚以内。
 - 2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-5 要求水準チェックリスト

<記載にあたっての留意事項>

- ・本基礎審査項目は、事業者が業務要求水準書に記載された内容を達成しているか応募者自らがチェックするものです。
- ・技術提案書に提案内容を記述している項目には記述している様式番号、ページ番号等を記載し、記述している場所が分かるようにしてください。
- ・業務要求水準書に記載している内容を全て提案書に記述する必要はありません。ただし、添付資料等に実施内容を示してください（記載されている添付資料を提案書記載箇所に示して下さい）。
- ・チェック欄は、本市が使用しますので空欄にしてください。

(注1) Microsoft 社製 Excel (Windows 版) のファイル形式で提出してください。

様式Ⅲ-5 要求水準チェックリスト

番号	要求水準書の項目	チェック項目	概要説明	提案書記載箇所	
				チェック	チェック
	第1章 総則				
	3. 基本事項				
	3.3 要求する施設諸元				
1	(1) 処理水量	本事業で整備する新第1浄水場の処理能力を113,300m ³ /日以上としているか。			
2	(2) 原水水質及び膜ろ過水質	膜ろ過水の要求水質を満たせる浄水フローとなっているか。			
3	(3) 耐震性能	本事業で整備する施設等の耐震性能は要求水準を満足するか。			
4	(4) 構造物及び設備の耐用年数及び更新の考え方	本事業で新たに設置する施設等の耐用年数及び更新についてどのように考えているか。また、土木構造物及び人が常駐する建築構造物の構造を鉄筋コンクリート造又は同等の耐用年数を有する構造としているか。			
5	(5) 本事業期間終了時における本施設の状態	本事業期間終了時において、本事業で整備した全ての施設を本市に引き渡す状態について、どのような考え方をしているか。			
6	3.4 モニタリング	セルフモニタリングの対象とする範囲はどこまでか。			
	第2章 細則				
	2. 設計及び工事業務				
	2.2 設計業務				
7	(1) 設計共通事項	①設計図書の作成にあたって国庫補助事業を前提とした考え方をしているか。			
8		②水処理工程が既施設を含めクローズドシステムとなっているか。			
9		③連動操作が必要な機器は、自動・手動運転が可能な設備、構造としているか。			
10		④使用する水道機材の規格はJWWA 規格もしくはJIS規格とすることを理解しているか。			
11		⑤処理水に触れる水道資機材は、「水道施設の技術的基準を定める省令(平成12年2月23日厚生省令15号)」の規定に従い設計することを理解しているか。			
12		⑥施設の耐震性能の検討にあたり、「大阪府・大阪市構造物耐震検討委員会」が提示する直下型地震と海溝型地震を検討の対象としているか。			
13		⑦更新用地において都市計画法の用途地域に関する規制は、第一種中高層住居専用地域の規制内容となっているか。			
14		⑧管廊等の排水について、どのように処理するのか。			
15		⑨主要な槽の水位は中央操作室で監視できるようにしているか。			
16		⑩新第1浄水場と既施設との通信手段をどうするのか。			
17		⑪避雷設備を設けているか。			
18		⑫全ての水槽、薬品タンクについて防水性・防食性を考慮しているか。			
19		⑬省資源に配慮しているか。			
20		⑭省エネルギーに配慮しているか。			

番号	要求水準書の項目	チェック項目	概要説明		提案書記載箇所	
				チェック		チェック
21	(1)設計共通事項	⑮温室効果ガスの排出抑制に配慮しているか。				
22		⑯周辺の生活環境(騒音、振動、臭気及び交通等)に配慮しているか。				
23		⑰周辺の景観に配慮しているか。				
24		⑱将来の更新について考慮しているか。				
25	(2)導水施設設計	①既設導水管から着水井まで導水するための施設が、要求水準書別紙9-3に示す既設導水管からの分岐内容を反映し提案されているか。				
26		②原水水質を連続監視(目視)できるようにしているか。				
27		③新第1浄水場での大阪広域水道企業団からの水融通機能を確保できる内容としているか。				
28		④将来の導水管新設工事範囲について、将来の導水管新設に支障がないような施設配置としているか。また、新第1浄水場の着水井に新導水管を接続できるようにするための措置を講じているか。				
29		⑤大阪広域水道企業団が所有している導水管の調圧水槽からの越流水を新第1浄水場内の排水池に接続できる措置を講じているか。				
	(3)浄水施設設計(前処理施設設計、薬品注入設備設計含む)					
30	①膜ろ過処理設備設計	ア ろ過方式は膜ろ過としているか。また、膜ろ過装置は耐久性に優れた構造としているか。装置については公益財団法人水道技術研究センターによる浄水用設備等認定登録設備を採用しているか。				
31		イ 膜モジュールは、一般社団法人膜分離技術振興協会の水道用膜モジュール規格(AMST規格)の認定を受けたものを採用しているか。				
32		ウ 膜ろ過処理施設において、万一液漏れが発生した場合の被害を最小限とする対策を講じているか。				
33		エ 膜ろ過装置における膜の破断検知システムを設置しているか。				
34		オ 膜ろ過装置及び膜モジュールの交換や更新が行える構造としているか。また、膜モジュールの交換に必要なクレーン等を設置しているか。				
35		カ 膜ろ過装置は建屋の中に配置しているか。				
36		キ 膜ろ過装置の回収率は、95%以上を確保できる根拠を示しているか。				
37		ク 膜ろ過流束については、実験結果等の設計根拠を示しているか。				
38		ケ 膜ろ過処理水を既設中間ポンプ設備を経由せずに高度浄水施設着水井へ直送できる設備構成としているか。				
39		コ 膜ろ過処理水の送水量を把握するために電磁流量計を設置しているか。				
40		サ 膜ろ過処理水質を連続監視(目視)できるようにしているか。				
41		シ 薬品洗浄は、物理洗浄とあわせて洗浄計画を提示しているか。				

番号	要求水準書の項目	チェック項目	概要説明		提案書記載箇所	
				チェック		チェック
42	①膜ろ過処理設備設計	ス 膜の薬品洗浄水槽や調液する薬品水槽、中和槽等は耐薬品性を考慮した材質としているか。また、鉄筋コンクリート造の場合は、薬品による劣化対策を考慮しているか。				
43		セ 薬品洗浄による薬品廃液等を適切に処理できる設備を設けているか。				
44		ソ 水槽は複数槽とし、清掃やメンテナンス時において浄水処理に不都合のない構成としているか。				
45		タ 棟内に塩素雰囲気下で開放水面を持つ場合は、直接棟外に塩素を排出できる措置を講じているか。				
46		チ 膜ろ過設備周りでは、発生する結露水対策を講じているか。				
47	②前処理設備設計	イ 薬品を注入する水槽類は、薬品混和に支障のない構造とするとともに排水できる構造としているか。				
48		ウ 前処理施設の設置位置や容量について、設計根拠を示しているか。				
49	③除マンガン設備設計	ア 除マンガン設備の設置位置や容量について、設計根拠を示しているか。				
50		イ マンガン砂の状況を目視で確認できる構造としているか。				
51	④薬品注入設備設計	使用する薬品の規格を理解しているか。また、消毒剤は次亜塩素酸ナトリウムとしているか。				
52		ア 注入量が計測可能な設備としているか。				
53		イ 注入ポンプは予備機を設けているか。				
54		ウ 薬品貯蔵槽は2槽以上設置しているか。				
55		エ 薬品貯蔵量は水道施設設計指針に準じているか。				
56		オ 薬品貯蔵槽は室内設置としているか。また、次亜塩素酸ナトリウムについては温度管理ができるか。				
57		カ 薬品室は耐薬品塗装を行い、維持管理スペースを確保しているか。				
58		キ 無注入の検知ができる設備としているか。				
59		ク 貯蔵槽から注入点までメンテナンスが可能な配置としているか。				
60		ケ 必要な容量の防液堤を設置しているか。				
61		コ 薬品漏液時に中和等の措置を講じることができる施設構成としているか。				
62	⑤既設第2浄水場との併用(併用使用時のみ審査)	既設第2浄水場との併用運転時の設計計画を明確にしているか。				
	(4)電気計装設備設計					
63	①受変電設備	ア 常用・予備2回線受電方式(2VCT方式)受電とし、動力変圧器は2バンク方式としているか。				
64		イ 使用電圧は、高圧6kV、低圧400V、200V、100Vとしているか。				
65		ウ 高圧閉鎖配電盤の保護構造は、JEM-1425に準拠したものを採用しているか。				
66		エ 低圧閉鎖配電盤の保護構造は、JEM-1265に準拠したものを採用しているか。				
67		オ 受電盤主幹遮断器は、真空遮断器を採用しているか。				

番号	要求水準書の項目	チェック項目	概要説明		提案書記載箇所	
				チェック		チェック
68	①受変電設備	カ 主変圧器はトップランナー変圧器を採用しているか。				
69		キ 監視制御設備用電源として無停電電源装置を設けているか。				
70		ク 遮断器の操作用電源として、直流電源装置を設けているか。				
71	②非常用電源設備	ア 非常用電源は、施設を正常停止するための負荷や装置を対象負荷とし、必要な容量を確保しているか。				
72		イ 始動方法は、電気始動としているか。				
73		ウ 配電盤の保護構造の準拠する基準を理解しているか。				
74		エ 使用燃料は、軽油としているか。				
75		オ 燃料タンクは24時間以上の容量を確保しているか。				
76		カ 停電発生時において、商用・非常用電源切り換えが自動で行える構造としているか。				
77	③運転操作設備	ア 配電盤の保護構造の準拠する基準を理解しているか。				
78		イ コントロールセンタは、JEM-1195に準拠、インバーター盤、動力制御盤はJEM-1265に準拠しているか。また、制御電源方式は個別電源方式としているか。				
79		ウ 屋外盤を適用する場合、材質はSUS製としているか。また、外面は二重構造としているか。				
80		エ 既設浄水施設及び脱水施設との接続にあたって、運転操作設備の変更が必要となる箇所の改造を行うことを理解しているか。				
81	④計装設備	ア 原水水量、膜ろ過水量、送水量等の水量の測定は、原則として電磁流量計を用いているか。				
82		イ 原水で連続して測定する水質項目を理解しているか。				
83		ウ 膜ろ過水で連続して測定する水質項目を理解しているか。				
84		エ 適切に区分した設備ごとに計装盤を設けているか。また、計測値を中央操作室で監視できるようにしているか。				
85		オ 既設施設との接続箇所は、計装設備の変更となる部分の改造を行うこととしているか。				
86	⑤監視制御設備	ア 新設する設備には監視制御機能や伝送機能を有したコントローラ設備を設けているか。				
87		イ 既設監視制御設備を使用して新第1浄水場の監視制御を行うことができる設備構成としているか。				
88		ウ コントローラは、CPUの冗長化を考慮しているか。				
89		エ 維持管理性に留意し、既設監視制御装置での一元監視制御、データの一元管理が行なえるシステムを構築しているか。また、取り合い信号項目については、既設浄水場の監視制御と同程度としているか。				
90		オ 供用開始後の円滑な維持管理性に留意して、既設監視制御設備における新第1浄水場の監視、操作、帳票管理に支障が無いような措置を講じているか。				
91		カ 既設監視制御装置が故障や点検等により停止した場合においても、新第1浄水場での自動運転及び運転状況の把握に支障が生じないシステム構成としているか。				
92		キ 既設第2浄水場を運用停止する際に、既設中央操作室を新第1浄水場の膜ろ過棟内に移設することとしているか。				

番号	要求水準書の項目	チェック項目	概要説明		提案書記載箇所	
				チェック		チェック
93	⑤監視制御設備	ク 発注者の事務所に監視制御設備を1式設置することとしているか。				
94		ケ イ. エ. オに関して既設監視制御設備を使用せずに新第1浄水場の監視制御を行う場合は、監視制御、データ管理、コントローラとの伝送接続時において、既設監視を使用する場合と同等の機能としているか。				
95	(5)場内配管設計	① 適切な口径、管種を選定するために水理計算、管厚計算等を行っているか。				
96		② 不平均力対応や不同沈下対応等、必要な箇所に防護コンクリートが設置されているか。				
97		③ 場内配管はダクタイル鋳鉄管(内面エポキシ樹脂粉体塗装品)とし、処理水、排水等を含め全て耐震継手としているか。				
98		④ 躯体との取合部には、地震時等の変位量に対応する伸縮可とう管を設置しているか。				
99		⑤ 躯体貫通部における止水可能な処置を提案しているか。				
100		⑥ 維持管理、試運転、管洗浄等を考慮し、必要な箇所に弁類を設置しているか。				
101		⑦ バルブの選定にあたっては、水量、水圧等を検討しているか。				
102		⑧ バルブは交換が容易に行える箇所に設置しているか。				
103		⑨ 埋設バルブ設置部には、弁室又は弁筐を設けているか。また、弁筐方式のバルブは、フランジ継手を採用していないか。				
104		⑩ 電食防止対策を施しているか。				
105		⑪ 維持管理上と管体保護の観点からポリスリーブ被覆、管理設用明示シート、ロケーティングワイヤーを施しているか。				
106		⑫ 流量計を設置する箇所にはバイパス管等を必要に応じ設けているか。また、流量計取り外しのための伸縮管を設置しているか。				
107		⑬ 薬注配管は耐食性を考慮しているか。				
108		⑭ 工事後の洗管等を考慮した排水施設(マンホール等)を設置しているか。				
109	⑮ 試運転や既設設備から新設設備への切り替えにあたり、仮設配管等を計画しているか。					
110	⑯ 既設施設の改造として、既設管(導水管、返送水管、汚泥移送管、高度浄水施設への連絡管等)との接続について理解しているか。					
111	⑰ 場内での水質状況(原水、前処理水、膜ろ過水)の把握ため、現場及び水質試験室に採水箇所(蛇口)を設けているか。					
112	⑱ 高度浄水施設への送水管の敷設工法は非開削工法を採用しているか。					
113	⑲ 高度浄水施設着水井近傍の施工方法は開削工法を採用しているか。					
114	(6)膜ろ過棟	① 部屋諸元はア～スで求めている各部屋が表12に示す室諸元を踏まえて計画されているか。また、屋上に将来設置も含めた設備機器の荷重を見込んでいるか。				
115		② 膜ろ過棟の周辺環境への配慮を行っているか。				
116		③ 見学者動線はバリアフリーとなっているか。				

番号	要求水準書の項目	チェック項目	概要説明		提案書記載箇所	
				チェック		チェック
117	(7)排水処理施設設計	① 膜モジュールの薬品洗浄廃液(薬品洗浄後のすすぎ水を含む。)と物理洗浄排水は、明確に区分しているか。また、物理洗浄排水については新第1浄水場で処理することとしているか。				
118		② 新第1浄水場で発生する浄水汚泥を既設機械脱水機に送泥できる構造としているか。				
119		③ 前処理施設等からの排水を、排水池、濃縮槽で処理できる構造としているか。				
120		④ 処理量については、想定する原水濁度データを基に、各自の浄水フローを勘案した規模としているか。				
121		⑤ 既設脱水機の運転に影響を与えないため、既設濃縮汚泥濃度と同程度の濃度(1.3%)以上を確保できるか。				
122		⑥ 排水処理設備の施設計画にあたっては、濁度—SS換算係数を2.1としているか。また、別途提案がある場合は実証実験等の根拠が示されているか。				
123	(7)排水処理施設設計	⑦ 既設第2浄水場からの浄水汚泥も既設脱水槽へ送泥するため、脱水処理にあたっては、新旧浄水汚泥の性質、処理量について考慮しているか。				
	(8)付帯施設設計					
124	①門扉、フェンス等	ア 新第1浄水場への入場者管理が可能な設備を設置しているか。				
125		イ フェンス等は場外からの危険物等の投げ入れ、侵入等が容易にできない構造としているか。				
126		ウ 新第1浄水場敷地周り全面にフェンス等を設置しているか。				
127	②維持管理設備	ア 各施設の維持管理が安全に行えるように階段、スロープ及び手摺等を設けているか。				
128	③搬入設備	ア 各施設には設備機器の搬入及び搬出が可能となる設備や開口等を設けているか。				
129	④場内整備	ア 場内の緑化は周囲の景観に配慮したものとなっているか。				
130		イ 維持管理上必要な場内散水栓を設置しているか。				
131		ウ 場内舗装は見学者など来場者のことも考慮されているか。				
132		エ 新第1浄水場敷地内の駐車スペースとして最低限薬品搬入車両、作業用車両、従業員用のスペースを考慮しているか。				
133		オ 場内監視カメラは場内全域並びに主要部を監視できるとともに、録画機能を有するものを設置しているか。また、防犯灯についても適宜配置しているか。				
134		カ 新第1浄水場敷地の北、西、南側に緩衝緑地帯を設けているか。また、北側の緩衝緑地帯については、地域開放緑地として市民が散策・憩いの場として活用できるものとなっているか。				
135	⑤雨水等排水	ア 新第1浄水場敷地内に雨水貯留槽(1,100m ³ 以上)を設置しているか。				
136		イ 雨水排水は既設の排水施設への接続まで行うことを理解しているか。				
137		ウ 別紙10-1に示す内容を理解しているか。				
138	⑥汚水排水	ア 建物内の汚水及び雑排水は分流式とし、公共下水道に接続しているか。				
139		イ 膜ろ過装置の薬品洗浄関連の排水や水質検査用等の薬品等を含む排水は、枚方市下水道条例に示す施設・設備仕様並びに排水水質に準拠することとしているか。また、既設汚水管接続直前に流量計を設置しているか。				
140		ウ 上記、ア、イに対し枚方市の管轄部署に、排水水質や排水フロー並びに計画排水量等を提示し、必要な諸手続(特定施設設置届等)を行うことを理解しているか。				

番号	要求水準書の項目	チェック項目	概要説明		提案書記載箇所	
				チェック		チェック
141	⑦見学対応	ア 見学動線はスムーズかつ安全に配慮したものとなっているか。				
142		イ 見学に必要なとなる設備・備品等を設置することとしているか。				
143	⑧防火設備等	ア 防火設備、消防設備及び危険物貯蔵所等を適切に設置しているか。				
144	2.6 中宮浄水場等設備台帳システムの構築	構築する設備台帳システムは、管路を除く上下水道局が所管するすべての施設を対象としているか。また、著作権は本市に帰属することを理解しているか。				
	2.7 工事業務					
	2.7.1 本業務の実施にあたっての留意事項					
145	(2)既設改造施設	ア～オ 別紙9-2～別紙9-6までの既設管路との接続目的を理解し、漏れなく提案しているか。				
146		カ 既設浄水施設及び既設脱水施設との接続にあたって、変更が必要となる箇所のハードウェア及びソフトウェアの改造を提案しているか。				
	2.7.2 本業務の実施にあたっての留意事項					
147	(1)工事全般	① 工事監理状況の報告頻度や内容、並びに報告意義について理解しているか。				
148		② 着工に先立ち、近隣の調査等を行うこととしているか。				
149		③ 工事関係者の安全確保と現場の環境保全に配慮することとしているか。				
150		④ 既設施設の改造工事にあたっては、既設の運転に支障をきたさないようにすることを理解しているか。				
151		⑤ 本市で規定する工事関係書類の提出について理解しているか。				
152	(2)工事工程	新第1浄水場は令和8年度に試運転を行ったうえで切り替え(一部供用開始)を行い、令和9年4月から完全供用開始することを理解しているか。				
153	(3)試運転	① 試運転で使用した処理水を既設系の原水として返送することが可能な計画となっているか。				
154		② 新第1浄水場への切り替えに際し、既設設備及び既設における水運用への影響、養生方法等を考慮しているか。				
155		③ 試運転で使用できる原水量を把握しているか。				
156	(7)環境対策	工事中の環境対策として①～④を実施することとしているか。				
	2.8 その他業務					
157	2.8.2 周辺環境調査、電波障害等対策業務	新第1浄水場の完成後や工事期間中の周辺影響を想定し、電波障害、周辺環境調査等を実施理由や実施範囲の提示とともに、行うこととしているか。				
	2.9 工事監理業務					
	2.9.1 工事監理業務					
158	(2)設計図書に照らした施工図等の検討及び報告	① 施工者が作成した施工図等を検討し本市に報告することとしているか。				
159		② 工事材料、設備機器等が設計書と同等以上であることを確認・検討し本市に報告することとしているか。				
160	(3)工事と設計図書との照合及び確認	設計図書と現場に相違がないかなどについて確認することとしているか。				
161	(4)工事と設計図書との照合及び確認の結果報告等	設計図書と現場の照合・確認を行った結果を報告書として提出することとしているか。				
162	(5)工事監理報告書等の作成及び提出	建築士法の規定による法定業務内容を工事監理報告書として作成し提出することとしているか。				
163	2.9.2 工事監理に関するその他の業務	要求水準書で要求する工事監理に関するその他の業務について理解しているか。				

番号	要求水準書の項目	チェック項目	概要説明		提案書記載箇所	
				チェック		チェック
	3. 浄水施設運転維持管理業務等					
	3.1 運転維持管理業務					
164	3.1.2 業務期間	新第1浄水場と既施設での業務期間の違いを理解しているか。				
165	3.1.4 人材育成	運転維持管理員の資質向上に向けた取り組み及び市職員への技術継承に向けた取り組みが提案されているか。				
	3.2 水質管理業務					
166	(1)本業務の内容	① 表7 に示す原水引渡し条件項目と膜ろ過水の要求水準項目について、水質検査を実施し本市へ報告することとしているか。				
167		② 水質検査は、水道法第20 条第3 項の厚生労働大臣の登録を受けた者が実施することとしているか。また、検査方法及び頻度を理解しているか。				
168	(2)本業務の実施にあたっての留意事項	① 本市が定める水質検査計画及び水安全計画に基づき業務を実施することとしているか。また、必要に応じてジャーテスト等を実施するなど安定した水質を確保することが提案されているか。				
169		② 水質測定値に異常が認められた場合は、直ちに適切な処置を講じるとともに、本市に報告することを理解しているか。				
	3.3 膜交換及び膜薬品洗浄業務					
170	(2)本業務の実施にあたっての留意事項	① 膜交換の要否及び頻度を提案しているか。				
171		④ 薬品洗浄の要否及び頻度を提案しているか。				
172		⑦ 膜薬品洗浄業務には、洗浄に必要な薬品調達も含まれていることを理解しているか。				
173		⑧ 膜薬品洗浄廃液は、可能な限りリサイクルするものとし、やむを得ず廃棄する場合には、下水道放流することを前提に適切に処理することを理解しているか。				
	3.5 消耗品調達管理業務					
174	(2)本業務の実施にあたっての留意事項	① 設備の保全に必要な消耗品を調達及び管理することが提案されているか。				
175		② 委託業務の実施に要する全ての消耗品類について、その調達と管理の費用を事業者が負担することを理解しているか。				
	3.6 薬品調達管理業務					
176	(2)本業務の実施にあたっての留意事項	① 薬品貯蔵量の確認から薬品の調達及び品質管理を行うことが提案されているか。				
177		② 注入に供する薬品は、日本水道協会(JWWA)規格又は「水道施設の技術的基準を定める省令(平成12年厚生省令第15号)」を満足した薬品を使用することとしているか。				
178		③ 計画処理水量1m ³ あたりの薬品費単価を提示しているか。				
179		④ 新第1浄水場で必要となる全ての薬品類の調達費用を事業者が負担することを理解しているか。				
	3.7 光熱費等調達管理業務					
180	(2)本業務の実施にあたっての留意事項	① 電力契約に起因する電力供給リスクは事業者に帰属することを理解しているか。				
181		② 計画処理水量1m ³ あたりの電力費単価を提示しているか。				
182		③ 本事業で必要となる水道水(プラント用水、衛生用水道及び作業用水等)は無償で供給を受けることができるが、下水道使用料については事業者負担であることを理解しているか。				
183		④ 新第1浄水場で必要となる通信機器を提案しているか。				
184		⑤ 新第1浄水場で必要となる全ての光熱費等の費用を事業者が負担することを理解しているか。				

番号	要求水準書の項目	チェック項目	概要説明		提案書記載箇所	
				チェック		チェック
	3.8 定期更新業務					
185	(1)本業務の実施にあたっての留意事項	① 定期更新の実施にあたって、運転維持管理期間全体の定期更新計画を提案しているか。				
186		② 定期更新計画の進行管理は、事業者の責任において行うことを理解しているか。				
	3.9 見学者対応業務					
187	(1)本業務の内容	新第1浄水場及び既施設の見学計画の立案、見学者の受付、引率、説明等は事業者が行うことを理解しているか。				
188	(2)本業務の実施にあたっての留意事項	① 見学者の受け入れは年末年始と土日祝日を除く月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までを基本とすることを理解しているか。				
189		② 事業者は、技術的対応が行える従事者を配置することとしているか。				
190		③ 新第1浄水場の見学ルートについては、安全な動線を確保することが提案されているか。				
191		④ 説明に必要な資料、設備等は事業者において具備することが提案されているか。				
	3.10 植栽管理業務					
192	(2)本業務の実施にあたっての留意事項	① 新第1浄水場の植栽について、これを良好に保つ取り組みが提案されているか。				
193		② 施設的美観を維持するための剪定、伐採及び除草等が提案されているか。				
	3.11 清掃業務					
194	(2)本業務の実施にあたっての留意事項	① 新第1浄水場の外構の清掃について提案されているか。				
195		③ 前処理設備等の水槽の清掃について提案されているか。				
196	3.12 緊急時対応業務	緊急時対応業務に関する提案がされているか。				
197	3.13 維持管理業務の引継ぎ業務	維持管理業務の引継ぎ業務に関する提案がされているか。				
198	3.14 運転監視業務	運転監視業務に関する提案がされているか。				
199	3.15 保全管理業務	保全管理業務に関する提案がされているか。				
200	3.17 修繕補修業務	修繕補修業務に関する提案がされているか。				

様式Ⅲ-6-8 運転管理業務（運転管理体制）

運転管理体制（人数を含む）について、各運転管理員の主な業務項目と作業内容及び取得資格人数と資格種類等を下表に示す組織表を参考に記述してください。

運転管理体制（例）

職名	勤務時間	人数	法的資格者の名称
総括責任者	8：30～17：15 まで 8時間勤務	1人	
副統括責任者	8：30～17：15 まで 8時間勤務	1人	
運転員	(○人/班) × ○班 ローテーション	○人	

(注) 土日、祝日は運転員の監視業務のみ行います。

- 備考 1 A4判：2枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-6-21 消耗品、薬品、光熱水燃料等調達管理業務計画

消耗品、薬品、光熱水燃料等調達管理業務計画について、以下の点について記述してください。

1. 消耗品調達管理計画

- ・消耗品管理の考え方

2. 薬品調達管理計画

- ・薬品調達管理の考え方
- ・取り扱いと安全管理の考え方
- ・貯蔵管理の考え方

3. 光熱水燃料等調達管理計画

- ・光熱水燃料等調達管理の考え方
- ・省エネルギーに関する考え方

備考 1 A4判：4枚以内。

2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-6-22 植栽管理、清掃の維持管理業務計画

植栽管理、清掃の維持管理業務計画について、植栽管理の考え方や清掃の考え方について記述してください。

- 備考 1 A4判：2枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-6-23 機械警備及び中宮浄水場守衛業務計画

機械警備及び中宮浄水場守衛業務計画について、機械警備の考え方や中宮浄水場守衛業務の考え方について記述してください。

- 備考 1 A4判：2枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

(様式Ⅲ-7)

様式Ⅲ-7 施設計画図面集は別途 A3 判見開き製本で提出願います

(様式Ⅲ-8-①)

受付記号

中宮浄水場更新事業及び
浄水施設運転維持管理業務等委託

技術提案書添付資料

グループ名

注) グループ名は1部のみ記載し、12部はグループ名は記載しないで下さい。

様式Ⅲ-9-1 設計・工事費 内訳書

設計・工事費等に係る内訳を記載してください。

(単位：千円)

項目	年度	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	計
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
設計費							
施設台帳システム構築費							
工事監理費							
小計							
新第1 浄水場	土木工事						
	建築工事						
	機械設備工事						
	電気設備工事						
既設 改造施設	土木工事						
	建築工事						
	機械設備工事						
	電気設備工事						
小計							
合計	消費税・地方消費税抜き						
	消費税・地方消費税相当額						
	消費税・地方消費税込み						

(注1)各項目の例示を踏まえて積算してください。

(注2)その他については、可能な範囲で具体的に内容を記入してください。

(注3)提案内容により、適宜費目を訂正・追加の上、記入してください。

(注4)金額は、千円未満は切捨てで記入してください。

(注5)Microsoft 社製 Excel (Windows 版) のファイル形式で提出してください。

備考 1 A4判：1枚以内。

2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-9-2 浄水施設運転維持管理業務費 内訳書

浄水施設運転維持管理業務費に係る内訳を記載してください。

項目		年度				計
		0年目 令和8年度	1年目 令和9年度	・・・ ・・・	20年目 令和28年度	
1	水質管理業務費					
2	膜交換及び膜薬品洗浄業務					
3	マンガン砂補充業務					
4	消耗品調達管理業務					
5	薬品調達管理業務					
6	光熱水燃料等の調達管理業務					
7	見学者対応業務					
8	植栽管理業務					
9	清掃業務					
10	緊急時対応業務					
11	維持管理業務の引継ぎ業務					
12	運転管理業務					
13	保全管理業務					
14	その他技術業務					
15	修繕補修業務					
16	電気設備定期点検業務					
17	オゾン設備定期点検業務					
18	水運用監視制御設備定期点検業務					
19	水質計器定期点検業務					
20	水処理設備定期点検業務					
21	汚泥分析業務					
22	機械警備業務					
23	中宮浄水場守衛業務					
24	クレーン定期点検及び性能検査業務					
25	緊急遮断弁点検業務					
26	脱水機ろ布交換・補機類点検業務					
27	トラックスケール定期点検業務					
28	粒状活性炭入替整備業務					
29	沈砂池・取水口除砂業務					
30	事業終了時の引き継ぎ業務					
31	その他 ()					
合計						

(注1) 各項目の例示を踏まえて積算してください。

(注2) その他については、可能な範囲で具体的に内容を記入してください。

(注3) 提案内容により、適宜費目を訂正・追加の上、記入してください。

(注4) 物価変動を除いた額を記入してください。

(注5) 4月～翌3月の1年間の費用を記入してください。

(注6) 薬品調達管理業務費及び光熱水燃料等の調達管理業務費は様式Ⅲ-9-3に積算根拠を示してください。

(注7) 金額は、千円未満は切捨てで記入してください。

(注8) Microsoft社製Excel(Windows版)のファイル形式で提出してください。

備考 1 A3判：1枚以内。

2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-9-3 薬品費、電力費等の算出根拠

薬品費、電力費等の算出根拠を記載してください。

なお、計算条件（取水量：平均）は以下のとおりです。

取水量		令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度
水量	年度	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
中宮浄水場（合計）m ³ /日	平均自己浄水量	99,792	98,796	98,046	96,954	96,227	95,160	94,448	93,320	92,538	91,760
第2浄水場 m ³ /日											
第1浄水場（新設） m ³ /日	113,300										

水量		令和19年度	令和20年度	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度
水量	年度	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	16年目	17年目	18年目	19年目	20年目
中宮浄水場（合計）m ³ /日	平均自己浄水量	90,656	89,887	88,773	87,986	87,199	86,414	85,322	84,415	83,585	82,752
第2浄水場 m ³ /日											
第1浄水場（新設） m ³ /日	113,300										

(単位：千円)

項目	年度	1年目	・・・	20年目	計
		令和9年度	・・・	令和28年度	
新第1浄水場 日平均水量 (m ³ /日)					
5 薬品調達管理業務費					
・ 新第一浄水場 薬品費					
	薬品費単価				
	(薬品名)		円/m ³ ・日		
	(薬品名)		円/m ³ ・日		
	(薬品名)		円/m ³ ・日		
	(薬品名)		円/m ³ ・日		
・ その他 ()					
	小計				
6 光熱水燃料等の調達管理業務費					
・ 電力費					
	電力費（固定費）				
		電力費単価			
	電力費（変動費）		円/m ³ ・日		
・ 通信費					
・ 燃料費					
・ 下水道使用料					
・ その他 ()					
	小計				

- (注1) 各項目の例示を踏まえて積算してください。
(注2) その他については、可能な範囲で具体的に内容を記入してください。
(注3) 提案内容により、適宜費目を訂正・追加の上、記入してください。
(注4) 物価変動を除いた額を記入してください。
(注5) 4月～翌3月の1年間の費用を記入してください。
(注6) 金額は、千円未満は切捨てで記入してください。
(注7) Microsoft 社製 Excel (Windows 版) のファイル形式で提出してください。

- 備考 1 A3判：1枚以内。
2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

様式Ⅲ-9-4 長期収支計画

浄水施設運転維持管理業務費を SPC として行う場合は、長期収支計画を記載してください。

(単位：千円)

項目		年度	0年目 令和8年度	1年目 令和9年度	・・・ ・・・	20年目 令和28年度	合計
収支計画	収入計						
	サービスの対価						
	余裕金運用益						
	その他						
	支出計						
	維持管理費						
	保険料						
	公租公課						
	その他						
	SPC一般管理費						
	税引前当期損益						
法人税等							
税引後当期損益							
資金計画	資金需要						
	開業費						
	初期投資						
	設備投資						
	借入金返済						
	配当						
	その他						
	資金調達						
	税引後当期損益						
	借入金						
	資本金						
	その他						
	当期資金過不足						
	資金過不足累計						
借入残高							
当初借入金							
運転借入金							

(注1) 運転維持管理業務を SPC として行う場合は、様式Ⅲ-9-4 を記入してください。

(注2) 消費税及び地方消費税、物価変動を除いた額を記入してください。

(注3) 可能な範囲で具体的に記入してください。

(注4) 収支計画における収入のうちの余裕金運用益、その他の積算根拠については、本様式に別紙の形式で添付してください。

(注5) その他の様式と関連のある項目の数値は、整合性の取れる形で記入してください。

(注6) 収支計画の支出欄には、売上原価を計上してください。

(注7) Microsoft 社製 Excel (Windows 版) のファイル形式で提出してください。

備考 1 A3判：1枚以内。

2 この様式で記載し、下段右下に受付記号を明記すること。

入 札 書

金 額	百	拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

(消費税等抜き)

ただし (件名)

上記のとおり貴市の説明事項に基づき見積りの上入札します。

令和 年 月 日

(入札者) 所 在 地

商号又は名称

代表者職氏名

印

(宛先)

枚方市上下水道事業管理者